

定価
900円
(税別)

病院というと清潔の印として「白」を多用していますが、白一色の空間では殺風景にほかならず、治る気力も湧きません。医療関係者は患者さんの病気を治すために、投薬、点滴、手術を施します。でも足りないものがあるのです。それは心のケアです。一輪の花を飾るだけでも、患者さんの心と身体が和らぐ作用があることを臨床の現場で何度も経験しました(戸倉善子「下町をデザイン代表」)。



特集

アートがもたらすホスピタリティ



西川潔 | サイン・アートが人と空間を繋ぐ 深澤重幸 | 人と場所を繋げるアートから、人と人を繋げるアートへ 戸倉善子 | 環境を通して、人を幸せにする 足立守 | 芸術的感性は研究の「ひらめき」につながる 齋藤登 | 子どもたちの意見を反映して葛飾区内の学校トイレを全面改修 鈴木賢一 | ウォールペイントでストーリー性のある空間に 杉山武毅 | アートプログラムで病院の新たな価値を問う



各地域に拠点を置く設計事務所の作品集
建築集

千葉大
「おもてなしハウス」
一般客には好評
でも審査員には
伝わらず

ソーラーデカロン
ヨーロッパ2012



五十嵐太郎の
先読み編集局 |
国内外51組の
建築家
震災後の対応と
プロジェクト